昭和七年六月十五日 第三種郵便物認可
昭和十三年五月五日 【木曜日】 第一千八十八號 （一）
夕刊いわき
發行兼印刷人 伊藤映次
福島縣平南町六七
發行所 常磐新聞社
日刊但日曜祭日翌日休刊
一部二錢 一ケ月三十錢
廣告料 一行 五十錢

小名濱空前の盛儀
商港竣工式近ずく
招待決定も既に七百余名

商港竣工式を今月二十五日に控へた小名濱町役場では内務省と緊密な連絡のもとに鋭意準備をすゝめてゐるが既に決定した招待人員は町關係三百七十名、縣關係二百名、内務省關係百五十名

外に協賛會を加へれば優に武勉さん長女ヤスちやん（六ツ）は去月三十日同村水上醫師の診斷で流行性腦脊髓膜炎と決定、隔離されたが昨三日死亡した、

子供に多い同病は死亡率極めて高く若し罹病すれば助からぬと云はれ平署管内では去る昭和五年三名發生して全部死亡してゐる

大な埋立地には余興所、喫茶店、酒場、壽司屋、おでん屋模擬賣店を配置する大町關係三百七十名、縣關係遊場も計劃され當日は小名濱町空前の盛儀を豫想される

商港完成の置土産
〝港橋〟も竣工式當日開通式

内務省小名濱築港事務所が記要項によつて商品擔保貸工費一萬六千圓で小名川下流埋立地に架橋中であつた延長三十米、幅員九米、鐵筋コンクリート橋は愈々竣工、商港竣工式當日開通式を行ふことになつた、橋の名前は商港竣工に因んで「港橋」とすることになつた

商品擔保貸
出開始

平鹿民金庫で

今月から

平鹿民金庫では今月から左

一、擔保品は主として製造品よりも原料品を扱ふ（變質し易きものを除く）

一、金利は百圓に付日歩二錢六厘（倉敷料保險料等は不要）

一、擔保品には組合負擔で保險を附す

用心肝要！
内郷村に流行性

橘脊髓膜炎發生

内郷村富字金坂磐城坑夫大

送別會
星代議士 渡米

六日世界館で

本郡選出代議士星一氏は來る九日午後三時横濱出帆の龍田丸で渡米し十月末まで滯米の上各地を視察することになつた、渡米に先立ち同氏の來平を機に青沼市長八巻署長、山崎驛長、野崎市會議長、井上消防組頭、楢中山發氏の七四二番から諸橋農銀役重、猪狩商工會理事、山崎青年團長發起で六日午後三時から世界館で送別茶話會を開催する（會費三十錢）

ダイ爆發で 二名死傷

炭坑内の椿事

内郷村宮平太郎磐炭町田坑坑夫森傳次（三三）は三日午後四時二十分頃ダイナマイト五本、電氣電管三本を背負ひ坑内作業場に赴く途中誤つて線路上に轉倒した途端背中のダイナマイトが突然爆發、左大腿部其の他に重傷を負ひ手當の甲斐なく午後六時二十分死亡した、この爆發の際十間程前方を歩いてゐた坑夫齋藤繁藏（二二）は全治三週間の重傷を負つた

機船底曳整理問題 質疑應答に
本縣細野技手來る

本縣の機船底曳整理案も迂餘曲折の末、既報の通り漸く解決したが業者の間には未だ整理案の本旨を理解せず法規の運用に疑義を抱いてゐるものもあるので農林省福島縣擔當細野技手は四日小名濱水産試驗場に出張午後一時から業者を招集、質疑應答をなした

平市電話當籤者決る
優先權四名、抽籤七名

平局における電話架設申請者百四十五名に對する抽籤は今三日午前十時から市内マルトモホールで、平署長市役所吏員、日刊新聞記者立合の上行はれ優先權四名抽籤七名、豫備二名を左の如く決定した、番號は優先權中山發氏の七四二番から初まり七五一番となるはず

△優先權

正（大町）

△抽籤

山口美佐子

忍山

一郎

郡司吉男

今田義惠

伊藤隆次

安初吉

△豫備

松崎松治

蛭田利光

松崎鐵也

江名出身兵の 鄭重な 歡迎會

江名町出身兩角部隊一等兵坂本藤藏、荒木源治の四氏

大集團の 体操大會

平市で近く開催

銃後の護りは体位の向上からと平市では近く大集團による体操大會を催し堅忍不拔、質實剛健の氣風を養ふことになり明後六日午後各方面關係者が平市會議堂に參集打合會を行ひ細目を決定する

厄年の献金で 御輿殿を造營

江名町中田平次、吉田勝彦

内務省修築事務所 高橋寬屬の奇禍
肋骨三本を折る

内務省修築事務所高橋寬屬が發起人となり今年厄年に當る人々が醵金して同町諏訪神社境内に造營中の神輿殿は工費一千二百圓を以て昨日完成したので來る七日に盛大な竣工式を擧行する

は去月二十八日來客を發動機に便乘させ港内を廻覽し上陸する際誤つて海中に轉落し、危うく一命は全したが、其際岸壁に肋骨強打して三本に異變を來し平市大河内醫院に入院治療中であるが約一ヶ月の負傷である

天氣豫報

今晩 南の風雨後曇

明日 南西の風曇後晴

クスリ 資生堂 電話 小名濱 七番
井坂醫院 平市田町 電五五九
齒科一般口腔外科 鈴木齒科醫院 院長 鈴木正 小名濱町中町
割烹 吉田屋（十四番）では 東都一流の板前を招聘し 材料を嚴撰し腕に撚した 期節向き一品料理を始めました 食通各位の御試食御批判を乞ふ 割烹 吉田屋旅館 小名濱町海岸 電話十四番
冠婚葬祭の御會席は吉田屋へ、特に强御相談に應じます 下番の女中さん高給で求めます
各種ゴム靴、ゴム合羽、ゴム前掛 革靴、運動靴、草履製造 たぬき印 三鳥印 ゴム工業所特約店 小島履物店 福島縣小名濱町

巷の聲

商港竣工式に直面し町民の憶出

今を去る九年前昭和四年五月二十三日は熱と努力を捧げた町民の意志の結晶として今日の悦びを見る商港起工式を擧げられた、憶出せば涙の種である赤たすきを綾なした熱血町民の大擧上京、流石の警視廳をも驚かした程の武者振りであつた内務省や大藏省の陳情は男泣きに聲を擧げて鼻汁が垂れても拭く一考もない程の熱烈さで、陳情を小唄程にも思はない役人を魅了したあの意氣には憶出して血の湧くのを、どうする事も出來ない、又縣廳方面の運動も熾烈なるもので貨物自動車に乘込んで大はいを振りかざし正氣の沙汰でない位迄の眞劍味で相手を立派に共鳴させて、しまつた、町にあつては町民大會を開き氣勢を擧げるなど、あの熱があればこそ、今日の悦びを滿喫する事が出來るのだ來るべき竣工式もあの意氣で盛大に擧行し町民は共に悦びを分かつべきであろう而して第二期工事の對應策を考究し第二段の運動に入るべきでなかろうか。

◉

今年の諏訪神社祭禮は近在も同日で賑ふ。

小名濱町鎭守諏訪神社の大祭は明四月八日執行されるが、本年は近在の御祭りの五月七日と偶然に同日となり御輿約十体位が小名濱町に繰込まれる、近年になつてから殆ど同日に御祭りを執行されたことなく、奇しく本年は昔の御祭り氣分が出る譯で、今や國家非常時の眞只中、神樣も幾分殺伐になつてゐるかも知れず、澤山の御輿が練り廻るのだから神樣と神樣の衝突などが起らなければ良いが、そんな事は吾々人間共の知つた事ではないが幾分神樣も非常時には愚してゐる事であろう。

◉

物金　洋和　鐵銅
問屋
釜商店屋
平市　電話九番　九番

平病院
醫學博士　鈴木定藏
平市大町
電話六四一番

生きのよい各地の珍魚何時でも食へる
日本水産のヒノマル凍魚
特約店
平製氷株式會社
電話二二八、三一六御利用下さい
◉一尾、一箱でも迅速に配達致します

鯛	北寄貝	其の他
ヒラメ	帆立貝	
白魚	目拔切身	
ワカサギ	甲イカ	
鰹	銀鱈	
	甘鯛	
	うに貝燒	

時代の生んだ、合理化せる……
セメント瓦製造販賣
高本惣治商店
小名濱町定西
電話二一八番
◆御報せ次第參上御見積申可候

食事　喫茶　酒場を兼ねた
平市田町　電三五二
レストラン
サロン

内科・外科（內臟外科・整形外科）
花柳病科・皮膚科
小名濱町仲町
石井醫院
電話十八番

齒科一般
佐々木齒科醫院
日本齒科醫學士
佐々木三郎
泉村小學校前電話一番

樋口呉服店
小名濱町中島通り

產院の設備は
醫院との連絡に成る
久保田產院
產婆　久保田イネ
小名濱町　電話二十二番

一歩二歩と健實なる歩みを續ける庶民金融界の王座
磐城無盡を御活用下さい
小名濱町出張所
小川爲八郎

廣告
日本水素工業會社の前に
大衆的な食堂が出來ました
名前を〝丸福〟と申します
どうぞ宜しく

女事務員數名急募
高等科卒業程度
年齢十六七歳
希望者は履歷書を提出されたい
磐城海岸軌道　**株式會社**
電話二十八番

コークス販賣
弊店儀今回東京瓦斯コークス小名濱方部一手販賣店としてコークスの販賣をする事となりました皆さま御承知の如くコークスは優良なる石炭を原料として製せられる物でありまして無煙無臭、火力強く、至極經濟的で一般御家庭の燃料としては勿論炭く各位の御便利を圖り御需用に副ひたいと存じて居ります
磐城炭礦株式會社代理店
東京瓦斯コークス小名濱方部一手販賣店
小倉石油株式會社揮發油販賣店
福祿ストーブ取次店
小松重兵衛商店
小名濱町下町　電話六五

調味料として美味滋養に富む
花鰹節製造販賣元
味一　**高木嘉一郎商店**
小名濱町定西電話二〇八番
◉原料煮干買買仲介◉

公告

本組合加入希望者ハ昭和十三年五月廿日迄ニ印鑑御持參申込ミ下サイ
詳細ハ事務所ヘ問合セテ下サイ
福島縣小名濱町字下町九番地
保證責任　小名濱海產物卸業商組合